



横断歩道の渡り方練習した交通教室

「鮫川村で生まれ、少年時代に大変お世話になったお礼に」と棚倉町在住の坂本善一さんが教員を退職後、今までの教育相談の経験をまとめた自費出版本「心をつなぐ」(鮫川中の教師、生徒へ百五十部)と「こんなときどうする110番・子育てQ&A」(鮫川幼稚園・保育園の教諭、保育士、保護者へ百五十部)を、村の教育に役立てほしいと寄贈されました。



坂本さん(右)から図書を受け取る奥貫教育長(中央)と高橋鮫川中学校長(左)

5

NEWS

右見て左見て…こどもセンターで交通安全教室を開催

こどもセンターの交通安全教室は五月十一日、同センター体育館で行われました。

一歳児から五歳児までの約十人が参加。はじめに鮫川駐在所の菅野巡查部長から、道路の歩き方、横断歩道の渡り方など話を聞いた後、横断歩道の渡り方を練習しました。

子どもたちは、慎重に左右を確認しながら、元気に横断歩道の渡り方を練習していました。



ごみ拾いを行う鮫川校の生徒たち

6

NEWS

学校周辺をきれいに修明高校鮫川校が環境美化活動を実施

県立修明高校鮫川校(加藤聰分校長)では、地域の道路周辺の清掃・美化活動を通して、公共心と郷土を愛する心を養うとともに地域に感謝し、日常の生活・行動を見直そうと毎年一回環境美化活動を行っています。今年の活動は五月十三日に行われ、全校生徒九十人が参加。一年生は、学校敷地の除草や側溝の泥上げなどを行い、二・三年生は学校周辺の道路のごみ拾いを行いました。



田んぼのオーナー田植え体験ツアーリフサポート(蛭田晃代表)で

3

NEWS

坂本善一さん(棚倉町在住)が教師や生徒などへ図書を寄贈

「鮫川村で生まれ、少年時代に大変お世話になったお礼に」と棚倉町在住の坂本善一さんが教員を退職後、今までの教育相談の経験をまとめた自費出版本「心をつなぐ」(鮫川中の教師、生徒へ百五十部)と「こんなときどうする110番・子育てQ&A」(鮫川幼稚園・保育園の教諭、保育士、保護者へ百五十部)を、村の教育に役立てほしいと寄贈されました。



館山公園に記念植樹



そば打ちを体験する参加者

東京鮫川会のふるさと探訪ツアーアーは、五月八日、九日の二日

間、鹿角平観光牧場やほつとはうす・さめがわなどで行われました。

初日は、鹿角平観光牧場でバーベキューを行った後、朝日山登山や長井農園(青生野地区)で山菜採り、そば打ち体験などを楽しみ、新緑のふるさとを満喫しました。

二日目は、富田薬師堂や越惣太郎就縛の地を訪れ、村の歴史を探訪しました。また、将来、館山公園が花いっぱいになることを願い、オオヤマザクラなどの記念植樹を行いました。

1

NEWS

新緑のふるさとを満喫 東京鮫川会ふるさと探訪ツアーリ

2

NEWS

いろんなことにチャレンジ 第1講座 チャレンジスクール開講式

村公民館事業「チャレンジスクール」の開講式は五月十六日、村公民館で行われました。

今年度は、小学一年生から中学一年生までの三千八人が参加式では、参加者一人ひとりが自己紹介をし、事務局から一年間の学習内容が説明されました。

この日は併せて第一講座も開催されました。講座は、昨年

「集落のCMづくり」をテーマに七集落のCMを作った駒澤大

学グローバルメディアスタディーズ学部の金山ゼミの学生四十五人と一緒に「ラジオ局体験」

「CMづくり」を行いました。

子どもたちは、学生らと交流を深めながら、鮫川村の魅力を学生らに伝え、CMづくりなどにチャレンジしていました。



写真上…館山公園を散策しながらCMづくりを体験／下…ラジオ放送を体験する子どもたち



田んぼのオーナー田植え体験ツアーリフサポート(蛭田晃代表)で

4

NEWS

首都圏の住民が田植えを体験 田んぼのオーナー田植え体験ツアーリ

村農村体験交流施設「山王の里」の指定管理者「さめがわラифサポート(蛭田晃代表)」で田んぼのオーナーの田植え体験ツアーリは、首都圏在住者を対象にした「田んぼのオーナー制度」を昨年から行っています。

田んぼのオーナーの田植え体験ツアーリは五月十五日、十六日の二日間、山王の里などで行われ、田んぼのオーナー七人が参加しました。初日は、山王の里近くの水田に苗を丁寧に植えた後、バーベキューで交流を深めました。二日目は、山菜採りやタケノコ掘り、江戸田の滝の散策などを楽しみました。